

病害虫発生予察情報

6 月月報

平成 18 年 7 月 20 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況

2006年 6月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	23.7	1.3	16.4	-0.1	19.9	-0.6	26	81	27.1	71
中旬	25.4	0.3	19.4	1.7	21.9	0.8	162	292	9.2	36
下旬	27.3	2.3	21.0	2.3	24.0	2.5	7	10	20.1	126
平均	25.5	0.5	18.9	1.3	21.9	0.8				
合計							138	79	79.5	64

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：準平年値(1979～2000年の平均値)からの差(比)

気 温：上旬は低かったが、中旬は平年並みで、下旬は高かった。

降 水 量：上旬は平年並みであったが、中旬はかなり多く、下旬はかなり少なかった。

日照時間：上・中旬は少なかったが、下旬は平年並みであった。

<天候概況>

上旬：日本の南岸に前線が停滞したため、曇の日が多かった。東京は9日頃に梅雨入りしたとみられる。これは平年より1日遅かった。

中旬：この時期は梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多かった。16日に関東地方を寒冷前線が通過したため、東京では日降水量が47.5ミリの大雨となった。

下旬：本州の南にある梅雨前線が本州から南に離れていた23日～24日および27～29日は晴れ間がでたが、その他の日は曇りや雨となった。

2 作物生育概況

(1)イネ

6月25頃までには定植はほぼ終了した。定植後の苗の生育はほぼ順調である。

(2)サツマイモ

定植後の活着は比較的良好で、その後の生育もほぼ順調である。

(3)野菜

果菜類等

施設トマトの生育はほぼ順調であるが、1, 2段果房の着色が遅れ、食味もやや劣る傾向にあった。露地栽培のトマト、キュウリ、ナス等では日照不足の影響で全体的に生育や収穫開始が遅れている。特に、ナスでは定植時の低温の影響もあり、生育の遅れが顕著である。スイートコーンは1週間程度生育が遅れている。また、エダマメは全体として着花が不良な傾向にあり、一部では莢の色が淡いなどの影響がみられた。

葉菜類

施設および露地のコマツナ、ハウレンソウは日照不足の影響で全体的に軟弱徒長ぎみの生育

を示した。

イモ類

ジャガイモ、サトイモはほぼ順調な生育であった。

(4)果 樹

ブドウ：灰色低地土圃場におけるブドウ「高尾」の満開日は 6 月 4 日で、平年より 5 日遅かった。

カキ：生理落果は例年より少なかった。

(5)茶 樹

平年より1週間程遅れて二番茶の摘採期を迎えている。生育は順調であった。

3 病害虫の発生概況

(1)イネの病害虫

いもち病（苗）	< 少 >	発生は少なかった。
ばか苗病	< 少 >	発生は少なかった。
イネミズゾウムシ	< 並 >	発生は平年並であった。
ツマグロヨコバイ	< 少 >	発生は少なかった。
ヒメトビウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
セジロウンカ	< 少 >	発生は少なかった。

(2)果樹の病害虫

ナ シ

黒星病	< 少 >	発生は少なかった。
黒斑病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
ハマキムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

カ キ

カキクダアザミウマ	< 少 >	発生は少なかった。
-----------	-------	-----------

果樹共通

チャバネアオカメムシ	< 多 >	発生は多かった。
クサギカメムシ	< 多 >	発生は多かった。

(3)茶樹の病害虫

カンザワハダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャノコカクモンハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャハマキ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ナガチャコガネ	< 並 >	発生は平年並であった。

(4)野菜の病害虫

トマト

モザイク病	< 少 >	発生は少なかった。
灰色かび病	< やや少 >	発生はややおお多かったが、全般ではやや少なかった。
葉かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
白ぶくれ症	< 並～やや多 >	発生は平年並～やや多かった。
オンシツコナジラミ	< 並 >	発生は平年並であった。
オオタバコガ	< 少 >	発生は少なかった。

キュウリ		
モザイク病	< 少 >	発生は少なかった。
うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
べと病	< 多 >	発生は多かった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ナス		
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
コマツナ		
白さび病	< 並 >	発生は平年並であった。
炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 並 >	発生は平年並であった。
カブラハバチ	< 並 >	発生は平年並であった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
スイートコーン		
アワヨトウ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギ		
さび病	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギアザミウマ	< 少 >	発生は少なかった。
ネギハモグリバエ	< 多 >	発生は多かった。
キャベツ		
黒腐病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヨトウガ	< 少 >	発生は少なかった。
(5)花きの病害虫		
キク		
キクスイカミキリ	< 並 >	発生は平年並であった。
花き共通の病害虫		
灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
(6)植木の病害虫		
街路樹など		
うどんこ病	< 少 >	サルスベリ、ハナミズキの発生はやや少なく、トウカエデでは平年並みであった。
ケヤキのヒゲマダラアブラムシ	< 少 >	発生は少なかった。
(7)島しょの病害虫		
大島：一部地域でハナウドモグリガの発生が多かった。		
三宅島：ハスオビエダシャクの発生が多かった。		
八丈島：野菜類でカタツムリ類ウリハムシ，口ベで褐紋病の発生が多かった。		
小笠原諸島：野菜類でハスモンヨトウおよびコナガ，かんきつ類でサビダニの発生が多かった。		

3 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	6月6日	7月10日	0	0
大田市場	6月6日	7月10日	0	0
板橋市場	6月7日	7月10日	0	0
淀橋市場	6月7日	7月12日	0	0
青梅青果市場	6月8日	7月4日	0	0
福生青果市場	6月8日	7月4日	0	0
八王子北野市場	6月8日	7月4日	0	0
多摩ニュータウン市場	6月8日	7月4日	0	0
三鷹市場	6月9日	7月5日	0	0
東久留米市場	6月9日	7月5日	0	0

テレフォンサービス

042(525)8407

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jpnpn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報,発生状況,防除方法
などをお知らせしています。